

秋田県南工業振興会

第27号

【発行】秋田県南工業振興会事務局
 横手市役所企業振興室内
 0182 32 2111 内線 324
 2001年7月12日

http://www.akitakennan-net.gr.jp

E-mail akks@rnac.ne.jp

共同研究事業を視野に設立 産学官研究懇談会に参加を

秋田県立大学では産学官の連携、企業との共同研究や技術支援、地域の産業発展に役立てるため、「産学官研究懇談会」を設立しています。
 この会は今年の秋から本格的に稼働することとしており、企業などの参加を募集しています。県南工業振興会としても積極的に参加の企業を募っています。

6月28日、秋田県立大学客員教授の高橋哲生氏が事務局を訪れ、会の趣旨や運営などについて説明をした後、意見交換を行いました。
 この日は、第1専門部会の役員会も合わせて開催し、特殊工作、山崎タイカスト、宮腰情報機械の役員が出席しました。

高橋氏は「昨年は試行というふうな形で進めたが、大学側の体制が十分ではなく、本格的に突っ込んだことができなかった。しかし、いよいよその体制もきちんとしたので、『産学官研究懇談会』という形で出発しようとした。県南工業振興会の各企業の皆さんから是非、積極的に参加をしていただきたい。」と話しています。
 この懇談会は、県立大学教官を中心に、特定化された会社からの推薦された小人数のグループで構成し、研究、開発、技術、システム等の話題をベースに、現在の問題解決から将来への共同研究、受託研究に発展させる幅広い活動を計画しているものです。

地球規模での環境問題を考えて ISO14000シリーズ取得セミナー

ISO14000 シリーズの取得講習会は7月5日・6日の2日間、横手市民会館において開催されました。
 このセミナーは平成12年から始まった新しいセミナーで、環境問題が言われて久しく各企業ではこの認証取得をする企業も多く、今回のセミナーでは6企業12人が受講しました。
 受講した企業の中には、既

当面は月一回のペースでメンバー5~6人で企業の現状課題や将来像などについて懇談会を開催しながら共同研究や技術支援へと発展させ、最終的に、成果が出るまでサポートしてやる事業です。

県南工業振興会加盟の企業にも是非、参加してほしいと希望の企業は、7月いっぱいまでに事務局または、直接県立天本荘キャンパスまで
 0184 27 2016

期日 8月22日(水) 23日(木)
 場所 かまくら館(横手市)

ISO14000 シリーズに続き、9000シリーズの取得セミナーが8月に開催されます。
 9000シリーズは2000年対応というところが変わる点になっています。今回はこの変わった内容でのセミナーとなります。既取得企業も是非、受講してください。

ISO14000 や9000の認証を受けているところや、既に準備段階に入っているという企業も多く、熱心に2日間の講義に聞き入りました。
 セミナーは環境管理の目的や概要、規格要求事項、環境マネジメントシステム要求事項などの講義が行われました。講師の鈴木良和氏(秋田精密電子工業株)はこれまでの豊かな経験と実践に基づいた話で、「これからの企業は地球規模での環境問題を考えるということが大事で、ISOを取得することでお客様と与える印象は大きい」と話していました。

参加された企業

- (有)十文字光学
- ジューキ電子工業株
- 横手精工株
- 三共光学工業株
- 雄勝生コン株
- 伊藤建設工業株